



Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

Kavi
2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R."ラビ"ラビンドラン

第 2589 回例会

5月 *May*

～5月は青少年奉仕月間～

平成 28年 5月 18日

○例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30～13:30
○事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL: 099-223-5902 FAX: 099-223-7507

会長 深尾 兼好
幹事 内村 二郎
会報雑誌委員長 坂木 貞剛

本日の主要プログラム

「かごしまの歴史 — 徐福伝説 —」

会員 川本 篤勇 君

- ① ロータリーソング(手に手つないで)
- ② 会長あいさつ
- ③ 会務報告
- ④ 出席報告
- ⑤ ニコニコBOX披露

会長卓話

青少年奉仕月間

会長 深尾 兼好

青少年奉仕は1996-97年度から「新世代奉仕」となりましたが、2013年手続要覧から再び「青少年奉仕」に呼称を変更、未来のロータリーに貢献する青少年を育成する5番目の奉仕部門として改めて認承されました。親睦と相互扶助の「クラブ奉仕」に始まったロータリー活動が、職業意識を高める「職業奉仕」、地域社会に貢献する「社会奉仕」、国境を越えて世界と繋がる「国際奉仕」そして未来に向けての「青少年奉仕」へと広がり、五大奉仕となりました。青少年奉仕とは、指導力養成、社会奉仕並びに国際奉仕のプロジェクトへの参加、世界理解を深める交換プログラムを通じて、青少年に好ましい変化が齎されることを認識するものと規定されています。具体的には、インターアクト(12歳～18歳)、ローターアクト(18歳～30歳)の指導と活動支援、派遣と受入れの両地区が相互に学生を交換し合う「ロータリー青少年交換」(15歳～19歳)、地区または分区が、若い職業人を責任あるリーダーとして成長できるように指導する「ロータリー青少年指導者養成プログラム」(RYLA)等があり、この他、我がクラブでは高校生を対象とした奨学金制度(鹿児島高校)、職業選択フォーラムが長きに亘って実施されています。また、ローターアクトは現在10名、毎月天文館の清掃活動を行っており、今年度5月29日に40周年を迎えます。先般、分区のRA委員会に堂園委員長の代理で出席し、興味深い報告を聞きました。「RYLAの企画から運営までRAに任せたと、参加されたロータリアン、一般参加者の極めて高い評価を得た」ということ。確かに目標を持つということは活動の原動力。かつて、山下G年度に地区大会で「神話の邦」のパフォーマンスをRA主導で実施したところ、メンバーが遠距離から練習に駆けつけ、本番でも大熱演。「友」誌で全国に紹介されたことを思い出しました。次年度RA委員長としては、ちょっとワクワクするところです。

今週の必修R単語

RCC

Rotary Community Corps

ロータリー地域社会共同隊(RCC)は、ロータリーの奉仕へのコミットメントを共有するロータリアンでない人のグループ。ロータリークラブが提唱し、地域の文化や事情に合った形で地域社会の改善のため、自らのスキルを活かして行動する。RCCは提唱ロータリークラブの存在する地域で、ガバナーの確認後RIの認証を受けて設立される。



おなんぢさあ

〈大穴持命〉

オオアナムヂ オウクニヌシ
大穴持命は、最も有名な人国主

他、様々な名前を持つ神で、天孫降臨に際して天津神に国土を献上したため「国譲りの神」とも呼ばれ、天変地異の鎮護として日本各地に勧請されることも多い。鹿児島でも勃発する地殻変動に備えて、大穴持神が招かれ、霧島市国分では「おなんぢさあ」の名で崇敬を集めている。続日本紀には「大隅国の海中に大穴持神が島を造った」とあり、恐らくは桜島海底噴火により国分沖の辺田、弁天。沖の三つの神造小島ができたことを謂っていると思われる。



大穴持命

■前回の例会(5月11日)の報告

会員数	75 (69) 名
出席数	40 名
出席率	57.97 %

■前々回の例会(4月27日)の訂正

出席率	61.54 %
訂正出席数	50 名
訂正出席率	76.92 %